

資料提供	
平成30年1月18日	
担 当	境港管理組合 永田、郡
電 話	0859-42-3707

境港が「ポート・オブ・ザ・イヤー2017」を受賞

公益社団法人日本港湾協会では、みなとに関する優れた実績や活動により、「みなとの元気」を高めた港湾を「ポート・オブ・ザ・イヤー」として表彰していますが、このたび境港が「ポート・オブ・ザ・イヤー2017」に選定されました。

1. ポート・オブ・ザ・イヤーとは

その年に我が国の港湾、臨海部の活性化に寄与し、みなとの元気を高めた港湾を、一般の投票により（公社）日本港湾協会が選定するものです。

ポート・オブ・ザ・イヤーに選定されると、同協会発行の情報誌「港湾」で紹介されるほか、同協会発行のポケットブック「数字でみる港湾2018」の表紙と裏表紙に境港の写真が採用されます。（情報誌「港湾」は約4千部、「数字でみる港湾」は約5千部発行）

過去5年間の受賞港	
2012年	十島村及び三島村 [鹿児島県]
2013年	八幡浜港 [愛媛県]
2014年	福良港 [兵庫県]
2015年	細島港 [宮崎県]
2016年	酒田港 [山形県]

※ 中国地方では2008年の大竹港（広島県）に続いての2番目の受賞

2. 境港が評価された理由

- ・官民一体となったポートセールスによりクルーズ船の寄港を飛躍的に増加させるとともに、コンテナ貨物量は毎年最高を更新している。
- ・製紙、合板企業等の多くの地域産業を支え、地域住民や地元団体が中心となって「クルーズ船のクルーと子どもたちの交流」「大漁祭の開催」も行うなど、地域経済を支える物流拠点であるとともに賑わいを創出し、みなとと地域の元気も高めている。

3. ポート・オブ・ザ・イヤー2017 表彰式

- (1) 日 時 平成30年1月24日（水）18時から18時15分
- (2) 場 所 ANA インターコンチネンタルホテル東京（東京都）
- (3) 出席予定者 平井伸治鳥取県知事（港湾管理者）
中村勝治境港市長

※ この資料提供は、米子市政記者クラブにも配布しています。